

於 二宮町教育委員会事務局

平成22年6月25日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 (午前) 午後 10時 00分

2. 閉会時間 (午前) 午後 12時 5分

3. 委員長氏名 秋山 俊洋

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	秋山 俊洋
2	×	武井 健一
3	○	桐生 芳江
4	○	井出 真理子
5	○	内海 博治

6. 出席者氏名
教育次長 長尾秀美
教育総務課長 大野勝人
生涯学習課長 茅沼義文
教育総務課指導班主幹 和田智司
教育総務課指導班主幹 高橋操
教育総務課指導班副主幹 北川慶太
教育総務課教育総務班副主幹 松本幸生
教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

7. 傍聴者 2名

8. 調製者 教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

平成 22 年度 6 月教育委員会定例会会議録

日時：平成 22 年 6 月 25 日（金）

午前 10 時 00 分より

場所：二宮町町民センター

2A クラブ室

— 開会宣言 —

（委員長）平成 22 年度 6 月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

桐生委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）6 月事務報告を行う。

（教育次長）政策会議及び 6 月定例議会報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （生涯学習課長）温水プールの収入を上げるため、PR 方法を検討しています。庁用車にプールの宣伝を貼ったり、町外にも営業活動をして利用促進を図っていきたいと思います。
- （委員長）温水プールの利用が多い時間帯は決まっていますか。
- （生涯学習課長）すいている時間帯は、夕方の 5 時過ぎの時間帯で、利用があるのは午前中が主婦、午後は小学生など、夜間はサラリーマンなどの利用があります。
- （委員長）すいている時間帯に来るようにするのは難しいですね。場所の問題もあると思いますので。
- （生涯学習課長）コミュニティーバスのプールの駐車場所は少し離れていますが、ロータリーが狭いため乗り入れることができない問題があります。
- （桐生委員）温水プールの 2 階のトレーニングルームの利用はどうですか。
- （生涯学習課長）昼間の主婦層の利用はあまりありません。夕方からは学生、サラリーマンが健康増進のためだと思いましたが利用しています。小中学生の利用は、子どもの成長期の関係で禁止しています。
- （桐生委員）30 分単位のトレーニングは民間でとても人気があります。初めての人は器具の利用が難しいため、民間で体験した主婦達を利用できるよう、プールの 2 階にトレーニングルームがあることを、もう少し PR したらどうかと思います。
- （生涯学習課長）温水プールにはインストラクターはいません。初心者へは、時々職員が対応しています。山西の体育館のトレーニングルームでは、非常勤職員で対応しています。
- （教育長）体育館と温水プールのトレーニングルームの料金はどのくらいですか。

- （生涯学習課長）300円です。
- （委員長）トレーニングルームについては、初心者の方には指導者がいないと難しい面があると思います。
- （生涯学習課長）1人専属で置いておくことは現状では難しいです。
- （井出委員）使い方を貼っておくとか、DVDを用意しておくとかで考えればよいのではないかと思います。
- （委員長）トレーニングルームがあることをもっとPRした方がよいと思います。インストラクターは、器具の使用方法だけではなく、どのような運動のプログラムをしたらよいかを考える人で、初心者が分からない部分であると思います。その指導ができる人がいれば新しい利用者が期待できると思いますが。
- （桐生委員）民間でやっているトレーニングに通っている利用者が、自分の足りないトレーニングをプールのトレーニングルームで補うという利用方法もあると思います。今はPRをしてその後の利用状況をみていくとよいのではないのでしょうか。
- （委員長）水泳教室は継続的に教室がありますが、トレーニングルームもそのような方法を考えてもよいのではないかと思います。
- （生涯学習課長）料金改定で、講習料金を教室の指導者の講師料に充てています。受講者は年間7000人です。
- （委員長）料金改定後、収入はどのくらい以前と違いますか。
- （生涯学習課長）料金改定前よりは収入が増加しています。
- （教育長）インストラクターの人は資格が必要ですか。
- （生涯学習課長）インストラクターの資格は必要です。有料の場合は、資格のある人が指導する必要があると思います。
- （桐生委員）数年前に町で実施していた健美塾では、参加者の体調に合わせたプログラムや、事前の健康診断等があり、費用がかかります。また、一定の対象者になってしまうため、町としてはまずはPRをしてその利用状況や利用者の声を生かしていくようにしたらよいと思います。
- （生涯学習課長）健常者だけでなく、障がい者の利用があります。リハビリのために利用されている方がいます。
- （委員長）幅広くPRしていくことから始めていくことがよいと思います。
- （桐生委員）6月の体育施設担当者救急救命訓練について、嘱託やパートの方も含めるということは、とてもよかったと思います。
- （生涯学習課長）嘱託やパートの方も含めて全員が、半年に1回受けることにしています。ラディアンも希望職員に受けさせています。
- （桐生委員）ぜひ継続して実施してください。
- （桐生委員）小中学校の運動会を見て感じたことは、中学校の体育祭は地域の方に見守られて元気に実施していました。小学校は、家族と子どもが一体となっている感じがしました。ただ、砂ほこりがひどく、保護者からの声があったのではないかと思います。今年度芝生を敷く予定があるとのことでしたが、どのような状況ですか。
- （教育総務課長）来週、二宮小学校の南側に100平米ほど植え付けを予定しています。管理は

地域の方をお願いする予定です。一色小学校はその翌日に芝生の植え付けを行います。校庭の改修にぶつからない場所に予定しています。

- （教育長）二宮小学校の校庭が、狭いというご意見をいただいておりますが、町民運動場を使用できるということがありますが、学校側では、校庭を利用したいということです。
- （桐生委員）校庭のこと等行事に参加して初めて分かることがあります。学校現場の意見を十分取り入れて進めていただきたいと思います。
- （委員長）政策会議報告で、小田原・二宮で広域連携を推進するということですが、具体的な計画はありますか。
- （教育次長）広域連携については、秦野・中井や大磯・平塚がありますが、今まで西側の広域連携がありませんでした。広域事業は、消防関係があるようですが、小田原の橋、前川、小竹地区の住民が、二宮町の施設等の利用をすることが多いため、首長同士が話し合いを進めることになっています。
- （教育長）ふれあいトークで、小田原と入り組んでいる地域があり、何とかしてほしいという要望が出ています。隣接地域から町の施設の利用についても以前にも話がありました。
- （委員長）町民大学は多岐にわたって様々なプログラムがありますが、参加者の状況はどうですか。
- （生涯学習課長）ほとんど埋まっています。定員を超えた申し込みがある場合もあります。
- （委員長）いろいろなことにトライできる学習機会があると思いますので、職員の方は企画が大変で、講師の手配等もあると思いますが、今後もよろしく願いいたします。
- （生涯学習課長）町民大学をきっかけに、グループができて、自主活動につながればよいと思っています。

— 付議事項 —

請願第1号 教科書の採択について

（教育総務課長）請願第1号 教科書の採択について説明。

- （桐生委員）請願の内容は、教育基本法や新学習指導要領を踏まえて適正な教科書採択をするようにという内容で、この内容を考慮して採択をしていかなければならないと思います。一方では教科書採択は二宮町教育委員会が、外部の意見によって左右されるということではなく、主体的な立場で採択するということなので、この件については不採択でよいと思います。
- （委員長）請願の内容は、国から示されている採択についてとほぼ同じ内容と感じています。今までも国等の方針を受けて、それぞれの教育委員の判断によって採択をしてきた経緯があります。今回も同じように示された採択の方法に則って教育委員の責任で採択していくことは変わらないと思います。子どもたちの教科書の採択について請願をいただいていることは理解していますが、採択に当たっては、二宮町の教育委員会が主体的に採択していくことはこれまでと変わらず行っていきます。
- （教育長）桐生委員が言われたように、教育委員会が主体になって行うということで、不採択でよいのではないかと思います。

- （井出委員）今回請願を受けて、厳粛に受け止めてきちんと教科書採択をしなくてはならないと、改めて感じています。この請願の内容については、文科省の主旨、私たちの主旨も出ていますので、採択しなくてもきちんとやっていくということで、不採択でよいと思います。
- （委員長）各委員についてこの件について諮る。
委員全員一致でこの請願については不採択とされる。

—報告・協議事項—

（1）平成 22 年度二宮育英会奨学生の選考結果について

（教育総務課長）平成 22 年度二宮育英会奨学生の選考結果について説明。

- （井出委員）資料 1 の月額が 3000 円になるのは、いつからですか。
- （教育総務課長）平成 22 年度から実施します。
- （井出委員）高校無償化がなくなったら、また変更になるということですか。
- （教育総務課長）そうです。

— 次回教育委員会予定 —

（教育総務課副主幹）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

（委員長）平成 22 年度 6 月定例教育委員会議を終了いたします。

午後 1 2 時 0 5 分終了